002 ロゴス I(ヨハネによる福音書 1:1~5 他)

<u>初め</u>(→神しか存在していなかった、天地創造前の時点)に<u>言</u>(→ことば:神と親密な交流関係にあるが神とは別の存在)があった。言は神と<u>共に</u>あった。言は神であった。この言は、初めに神と共にあった。万物(→神以外のすべてのもの)は言<u>によって</u>(→を通して)成った。成ったもので、言によらずに成ったものは何一つなかった。言の内に<u>命</u>があった。命は人間を照らす光であった。光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。(ヨハネによる福音書 $1:1\sim5$)

▶言(ことば):ダベール(ヘブライ語)

メ ム ラ (ア ラ ム語)

ロ ゴス (ギリシア語)

 \downarrow

メ シ ア (ヘブライ語) Messiah =メサイア:油を注がれて聖別された者

→メシア (ヘブライ語) は、ヘブライ語のマシアハに由来し、「油を注がれて聖別された者」を意味する。 メシアのギリシャ語訳がクリストスで、「キリスト」はその日本語的表記である。

- ▶ヨハネは、「メムラ」 (=メシア) を「ロゴス」と訳した。
- ▶共に(ともに): pros (ギリシア語)で、(「with」よりも)親密な関係(=三位一体)を表している。 神と同格の存在として、同時に、創造の業を行った。
- ▶によって:dia (ギリシア語)で、(「by」よりも)「through」(~を通して)です。 神と同格の存在として、同時に、創造の業を行った。
- ▶命: zoe (ギリシア語)

メシア(言)は、①創造主として「肉体の命」を、②贖い主として「霊的な命」を、そして③救い主と して「永遠の命」を私たちに与えてくださった。

▶コロサイの信徒への手紙 1:15~17

御子は、見えない神の姿であり、すべてのものが造られる前に生まれた方です。天にあるものも地にあるものも、見えるものも見えないものも、王座も主権も、支配も権威も、万物は御子において造られたからです。つまり、万物は御子によって、御子のために造られました。御子はすべてのものよりも先におられ、すべてのものは御子によって支えられています。

▶ヘブライ人への手紙 1:1~3

神は、かつて預言者たちによって、多くのかたちで、また多くのしかたで先祖に語られたが、この終わりの時代には、御子によってわたしたちに語られました。神は、この御子を万物の相続者と定め、また、御子によって世界を創造されました。御子は、神の栄光の反映であり、神の本質の完全な現れであって、万物を御自分の力ある言葉によって支えておられますが、人々の罪を清められた後、天の高い所におられる大いなる方の右の座にお着きになりました。



